

会長講演

10月15日（金）

第1会場

オンデマンド

●会長講演 「多様性と「やさしさ」を考える」(9:00～10:00)

座長：関西国際大学保健医療学部教授

遠藤 俊子

演者：岡山大学大学院保健学研究科教授

中塚 幹也

理事長講演

10月15日（金）

第1会場

オンデマンド

●理事長講演 「母性衛生と倫理」（13：00～14：00） 

座長：岡山大学大学院保健学研究科教授

中塚 幹也

演者：公益社団法人日本母性衛生学会理事長

正岡 直樹

特別講演

10月15日（金）

第1会場

ライブ

●特別講演1 「「出生前検査」22年日の方針転換と多様性を考える」（10：20～11：20） 

座長：静岡県立こども病院周産期母子医療センター顧問

聖隷健康サポートセンター *Shizuoka* 婦人科顧問



西口 富三

演者：出産ジャーナリスト

河合 蘭

ライブ

●特別講演2 「妊婦・子どもとウイルスとの戦いの歴史：

風疹、サイトメガロウイルスから新型コロナまで」（14：20～15：20） 

座長：手稲溪仁会病院不育症センター長

オンコロジーセンターゲノム医療センター長

山田 秀人

演者：川崎医科大学小児科学教室教授

中野 貴司

会長企画 1

10月15日（金）

第2会場

オンデマンド

●会長企画1（風疹撲滅キャンペーン）（14：20～15：20）

「風疹の流行を繰り返さないために　そして、母の願い」

演　者：風疹をなくそうの会『hand in hand』共同代表

可　児　佳　代

会長企画 2

10月16日(土)

第1会場

オンデマンド

●会長企画2 「性の多様性と子どもたち」(9:00～11:00)

座長：岡山大学大学院保健学研究科教授 中塚 幹也

「私らしさと、やさしさと。」(中学生、高校生との座談会)

演者：乙女塾 西原 さつき

教育講演

10月15日（金）

第1会場

オンデマンド

- 教育講演1 「妊娠高血圧症候群 up to date」(11:40～12:40)

演 者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教授

増 山 寿

オンデマンド

- 教育講演2 「生殖医療における ICT 活用」(15:40～16:40) 共催：システムロード株式会社

演 者：岡山二人クリニック理事長

林 伸 旨

オンデマンド

- 教育講演3 「理学療法士の視点に基づいた母子支援とそのアイデア」(17:00～18:00)

演 者：県立広島大学保健福祉学部理学療法学科教授

島 谷 康 司

第3会場

オンデマンド

- 教育講演4 「産科における AI の活用」(14:50～15:50)

演 者：三宅おおふくクリニック院長

Medical Data Labo

埼玉医科大学国際医療センター婦人科腫瘍科

宮 木 康 成

10月16日(土)

第1会場

オンデマンド

●教育講演5 「現代女性が抱える月経トラブルを診る～ホルモン製剤の役割～」(12:40～13:40)

共催：バイエル薬品株式会社

演 者：一般社団法人日本家族計画協会会長 北 村 邦 夫

第2会場

オンデマンド

●教育講演6 「噛む力は胎児から：妊娠中から始める食育」(12:40～13:40)

演 者：新潟青陵大学看護学部看護学科副学長・教授 渡 邊 典 子

日本歯科大学新潟生命歯学部食育・健康科学講座客員教授



中 野 智 子

シンポジウム

10月15日（金）

第2会場

ライブ

- シンポジウム1 「流死産女性に対する心理的社会的支援（厚生労働省国庫補助事業「子ども・子育て支援推進調査研究事業」「流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援に関する調査研究」に関する委員会共催）」（9：10～11：10） 

座長：聖路加国際大学ウイメンズヘルス・助産学准教授

蛭田明子

「わが国における流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援について」

演者：厚生労働省子ども家庭局母子保健課課長補佐 市川佳世子

「流産や死産を体験した女性の直面する困難」

演者：お空の天使パパ&ママの会（WAIS）代表 石井慶子

「おおいた不妊・不育相談センター hopeful における専門的支援」

演者：おおいた不妊・不育相談センター生殖心理相談員 上野桂子

「医療機関での流産・死産体験者への支援体制の必要性 神奈川県内2病院での取り組み」

演者：医療法人産育会堀病院看護部長 布施明美

「不妊治療専門クリニックにおける流産・死産等を経験した女性に対する支援」

演者：岡山二人クリニック相談部臨床心理士・

公認心理師・生殖心理カウンセラー

門田貴子

ライブ

- シンポジウム2 「助産師教育の今」（12：30～14：00）

座長：岡山大学学術研究院保健学域

藤井宏子

基調「ポスト・コロナ時代を見据えて助産師学生の教育を考える」

演者：岡山大学学術研究院保健学域

藤井宏子

「助産師教育における将来ビジョン2021」

演者：公立大学法人神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部

看護学科保健福祉学部長・教授

村上明美

「助産師教育の“出口管理”からみた現状と課題」

演者：甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科教授

浅見恵梨子

「助産実習における臨床の役割」

演者：姫路赤十字病院看護部看護副部長・医療社会事業副部長

太田加代

ライブ

●シンポジウム3 「LGBTQ当事者が医療施設を受診したとき」(15:40～18:10) P ㊦

- 座長：岡山大学病院ジェンダーセンター講師 松本 洋 輔
「コロナ禍のトランスジェンダー当事者の生活・医療」
- 演者：岡山大学大学院保健学研究科 江口 珠 美
「GID/GD/トランスジェンダーの医療アクセスの現状」
- 演者：TRANS VOICE IN JAPAN 代表 浅 沼 智 也, 他
「誰のための医療かーともに看取りを考える」
- 演者：任意団体ドント・ウォーリー代表 城 戸 健太郎
「安心してケアを受けられるために必要なこと」
- 演者：LGBT 法連合会代表理事
大手前大学国際看護学部教授 藤 井 ひろみ
「誰もが受診しやすい医療環境作りに必要な SOGI (性的指向、性自認) に関する教育」
- 演者：一般社団法人にじいろドクターズ
川崎協同病院総合診療科科长 吉 田 絵理子

10月16日(土)

第1会場

ライブ


●シンポジウム4 「配偶子提供と生命倫理」(14:00～16:00) P ㊦

- 座長：立命館大学法学部教授 二 宮 周 平
「配偶子提供で生まれた子の立場から」
- 報告者：非配偶者間人工授精で生まれた人の自助グループ 石 塚 幸 子
「配偶子提供で子をもうけた親の声」
- 報告者：静岡大学人文社会科学部教授 白 井 千 晶
「配偶子提供の利用のニーズと家族形成支援」
- 報告者：立命館大学客員研究員
生殖医療施設心理カウンセラー 荒 木 晃 子
「ドナー・代理出産者の尊厳」
- 報告者：立命館大学法学部教授 二 宮 周 平

第2会場

ライブ

●シンポジウム5 「社会的ハイリスク妊産婦への支援：多職種連携に向けて」

(9:00～11:00) **P** 

座長：大分県立病院院長

佐藤昌司

「クリニックからの発信：

助産師、心理師、産科医、小児科医の院内連携と地域行政との連携の取り組み」

演者：かみや母と子のクリニック院長

神谷仁

「妊娠中からの切れ目のない支援としての「岡山モデル」」

演者：吉備国際大学保健医療福祉学部看護学科講師

横溝珠実, 他

「大阪府妊産婦こころの相談センターにおける連携」

演者：大阪母子医療センター看護部母性棟師長

和田聡子

「大分県ペリネイタルビジット・ヘルシースタート

～産科・小児科・行政の連携における子育て支援システム～」

演者：堀永産婦人科医院助産師副師長

大江洋美

「妊産婦自殺・母子心中を防ぐために地域母子保健でできること—長野トライアルの知見から—」

演者：国立成育医療研究センターこころの診療部

乳幼児メンタルヘルス診療科診療部長

立花良之

オンデマンド

●シンポジウム6-A 「新型コロナウイルスと妊娠・出産・子育て」(14:00～16:00)

座長：名古屋学芸大学看護学部教授

菅沼信彦

「新型コロナウイルス禍における妊婦の不安、困惑の様相

—ソーシャルメディアへの投稿内容の分析—」

演者：摂南大学看護学部看護学科

井田歩美

「COVID-19 拡大下における妊婦の生活の実態と抑うつ・不安との関連」

演者：大阪大学医学部附属病院

中正成美

「新型コロナウイルス感染拡大の中での出産と子どもへの愛着との関連」

演者：創価大学看護学部

小平明日香

「乳幼児を子育て中の夫婦のコロナ禍における家事育児協働の変化」

演者：国際医療福祉大学保健医療学部看護学科

及川裕子

オンデマンド

●シンポジウム6-B 「新型コロナウイルスと妊娠・出産・子育て」(14:00～16:00)

座長：大手前大学国際看護学部教授 大橋 一 友

「新型コロナウイルス感染（COVID-19）拡大に伴い増加した女性に関する各種の相談：

全国の相談窓口への調査から」

演者：岡山大学大学院保健学研究科博士前期課程（助産学コース）

伏谷 あすみ

「コロナ禍での妊婦向けオンライン母親教室の内容に関する検討」

演者：名古屋第一赤十字病院西棟6階A病棟

吉岡 希 望

「コロナ禍における産後女性の心身の健康支援を目的としたオンラインプログラムの効果」

演者：日本体育大学体育科学研究科

野村 由 実

「新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛下における女性のDV被害」

演者：関西医科大学附属病院看護部

加藤 雛 子

ワークショップ

10月15日（金）

第3会場

ライブ

●ワークショップ1 「医師と助産師の協働のあり方」（9：10～10：50）

座 長：川崎医科大学産婦人科学1教室主任教授 下 屋 浩一郎

「助産師の立場から」

演 者：川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科教授

若 井 和 子

「医師の立場から～助産所における分娩という選択を支援すること」

演 者：川崎医科大学産婦人科学1教室特任准教授

中 井 祐一郎

「院内助産の現場から」

演 者：社会医療法人愛仁会明石医療センター産科病棟看護科長

村 田 佐登美

「助産所の現場から」

演 者：かねこ助産院院長

兼 子 加寿子

ライブ

●ワークショップ2 「「思春期女性の危機」への支援のための連携：

デートDV、性被害、緊急避妊ピル、妊娠SOS」（12：30～14：10）

座 長：岡山中央病院

セントラル・クリニック伊島

日本女医会十代の性の健康支援ネットワークゆいネット岡山委員

ウィミンズメディカルセンター長

金 重 恵美子

「性暴力被害者支援の現場から」

演 者：公益社団法人被害者サポートセンターおかやま（VSCO）

支援員業務執行理事

片 山 文

「中間支援の現場から～日替りママプロジェクト～」

演 者：カフェ・定食ぼん太 兼 日替わりママ代表店主

横 田 都志子

「性暴力のない社会をめざして～岡山県の取り組みから」

演 者：岡山県議会議員

大 塚 愛

「日本女医会 十代の性の健康支援ネットワーク ゆいネット岡山 12年の歩み」

演 者：ゆいネット岡山委員

姫路大学看護学部看護学科教授

富岡美佳

オンデマンド

●ワークショップ3 「病気による困難を抱える子どもたちの、教育支援・自立に向けたお話」

(16:20～17:50)

座 長：認定NPO法人ポケットサポート代表理事

三好祐也

基 調「病気による困難を抱える子どもたちの、教育支援・自立に向けたお話」

演 者：認定NPO法人ポケットサポート代表理事

三好祐也

「保護者の立場から」

演 者：保護者

古賀麻衣子

「支援学校病弱部の立場から」

演 者：岡山県立早島支援学校病弱部小中学部教頭

末吉幸一

「当事者の立場から」

演 者：当事者

立分 恵

10月16日(土)

第3会場

ライブ

●ワークショップ4 「乳がん女性への支援の実際」(9:00～10:40)

座 長：岡山大学病院乳腺・内分泌外科講師

枝園忠彦

「若年性乳がんの問題点(診断および遺伝)」

演 者：秋田大学乳腺内分泌外科乳腺・内分泌外科講師

寺田 かつり

「妊娠・授乳期乳がんの治療と問題点」

演 者：虎の門病院プレストセンター医長

田村 直子

「若年性乳がんの妊孕性温存の現状と課題」

演 者：淀川キリスト教病院乳腺外科部長

河合 由紀

「外来における若年性乳がん患者の意思決定支援～妊孕性対策に関する生殖医療との連携～」







演 者：岡山大学病院看護部外来I副看護部長

露無 祐子

会長企画 3

オンデマンド

●会長企画 3 「産科スタッフのためのスキルアップセミナー」

- 1 「産科超音波の基本～正常胎児形態のチェックポイント～」 共催：株式会社日総研出版
演 者：医療法人社団正岡病院理事長 正 岡 博
- 2 「産科における緊急時対応の基礎：産科病棟で〈いざという時の備え〉を学ぼう」  
共催：株式会社京都科学
演 者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室助教
牧 尉 太
- 3 「出生前診断の現状と遺伝カウンセリング：助産師に求められること」
演 者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室講師
早 田 桂
- 4 「授乳困難を伴う母子の授乳支援」 共催：メテラ株式会社
演 者：みやした助産院院長 宮 下 美代子
岡山大学大学院保健学研究科看護学分野 大 井 伸 子
- 5 - A 「不育症カップルへのテnderラビングケア」  
演 者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室医員
檜 野 千 明
- 5 - B 「不育症カップルへのグリーンケアとテnderラビングケア」  
演 者：岡山大学大学院保健学研究科看護学分野成育看護学領域准教授
片 岡 久美恵
- 6 「学校教育においてデートDVをどのように伝えるか」
演 者：ウイメンズクリニックかみむら院長 上 村 茂 仁
- 7 「思春期のプレコンセプションケアの基礎力を育むライフスキル教育」
演 者：姫路大学看護学部看護学科教授
おかやまライフスキル研究会会長 富 岡 美 佳
- 8 「学校で「性の多様性・LGBTQ」についての授業を頼まれたら」
演 者：岡山大学大学院保健学研究科教授 中 塚 幹 也

共催セミナー

10月16日（土）

第1会場

●共催セミナー 「薬剤による子宮頸管熟化法の実際」(11:20～12:20)

共催：フェリング・ファーマ株式会社

座 長：愛媛大学産科婦人科学講座教授

杉 山 隆

「当院でのプロウベス腔用剤の使用について」

演 者：公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院

産婦人科部長

福 原 健

「当院でのプロウベス運用に関して（助産師より）」

演 者：公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院

産科病棟助産師

林 千 紘

市民公開講座

10月16日(土)

第3会場

ライブ

●市民公開講座 「LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」

(13:30～15:30)

座長：岡山大学大学院保健学研究科教授
岡山弁護士会副会長

中塚 幹也
宮本 美穂子

基調「LGBTQ：最近の社会の動向」

演者：岡山大学大学院保健学研究科教授

中塚 幹也

「性の多様性を学ばないなら、SDGs じゃない。何も変わらない。」

演者：岡山大学 SDGs アンバサダー有志「めろでいー」

染矢 陸人, 他

「地域における LGBTQ 当事者グループの役割」

演者：プラウド岡山代表

鈴木 富美子

「岡山市パートナーシップ宣誓制度の導入について」

演者：岡山市市民協働局市民協働部人権推進課副主査

橋本 淑美

「法律って本当に平等ですか（多様性と法の現在地）」

演者：うるわ総合法律事務所弁護士

仲岡 しゅん